

Ⅰ. 世界各地の市場を眺めて



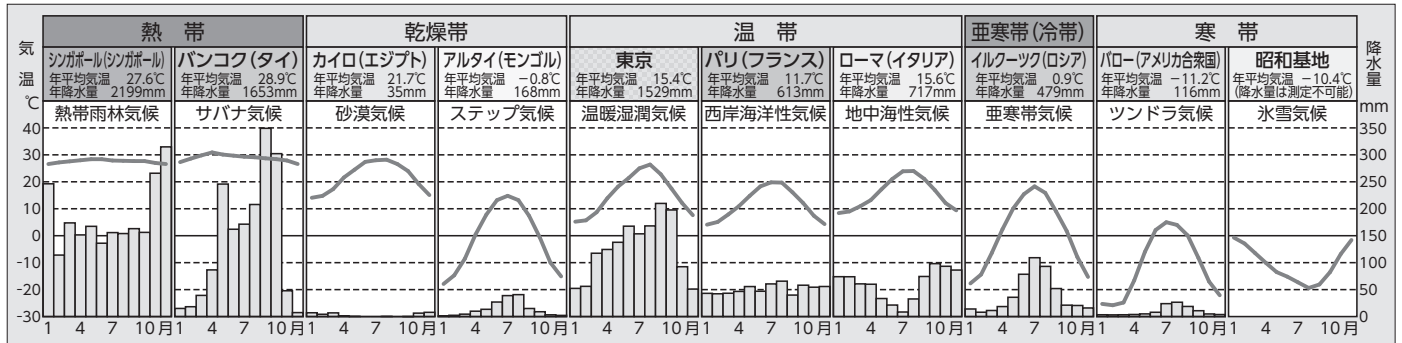
(1) ①～⑤の写真から、売り物や店の様子、衣服などについて気付いたことをまとめてみよう。

	おもな売り物	気付いたこと
①	じゃがいも	(例) さまざまな種類のじゃがいもが、大きな袋に入れて売られている。店の人は厚着をしているが、客は半袖の人も見られる。強い日差しに対応するために帽子をかぶる人が多い。
②	オリーブ	(例) さまざまな種類のオリーブが売られている。隣の店では半袖のシャツが売られ、店の女性も薄着である。
③	野菜・果物	(例) パラソルで日ざしを避けた店で、さまざまな種類の野菜や果物が売られている。女性はスカーフを身に付けている人が多い。
④	らくだ	(例) 日ざしが強そうな市場で、らくだが売られている。男性はゆったりとした服を着て、頭に布を巻いている。
⑤	魚介類	(例) 魚が冷凍された状態で売られている。寒冷な気候に対応して、毛皮などを身につけている人が多い。

(2) ①～⑤の写真から、世界各地の人々の生活は、自然環境とどのような関わりがあるのか説明してみよう。

(例) 自然環境によって生息する動植物が異なるため、地域によって食文化や衣服、住居などの違いがみられる。

2. 世界のさまざまな気候



(1) 熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯、寒帯の分布の特徴をまとめてみよう。

気候帯	分布の特徴
熱帯	(例) 赤道から緯度 20 度くらいの場所に広く分布している。
乾燥帯	(例) 北回帰線・南回帰線付近や、大陸の内陸に分布している。
温帯	(例) 中緯度の地域に分布し、大陸の東側に温暖湿潤気候、大陸の西側に西岸海洋性気候や地中海性気候がみられる。また、低緯度の標高が高い地域にもみられる。
亜寒帯	(例) 北半球の高緯度に分布している。一方、南半球では亜寒帯がみられない。
寒帯	(例) 北極圏・南極圏付近から極側の地域と、ヒマラヤ山脈、チベット高原、アンデス山脈などの標高の高い地域に分布している。

本時のまとめ

◆ 各気候帯の特徴を、気温や降水量と関連づけて説明しよう。

熱帯		乾燥帯		温帯
シンガポール	バンコク	カイロ	アルタイ	東京
熱帯雨林 気候	サバナ 気候	砂漠 気候	ステップ 気候	温暖湿潤 気候
(例) 一年中暑く、雨が多い。	(例) 雨季と乾季がはっきりしている。	(例) 一年中ほとんど雨が降らず、砂や岩の砂漠が広がる。	(例) 雨季に少しだけ雨が降り、草原が広がる。	(例) 温暖で、一年を通して雨が多い。
温帯		亜寒帯		寒帯
パリ	ローマ	イルクーツク	バロー	昭和基地
西岸海洋性 気候	地中海性 気候	亜寒帯 気候	ツンドラ 気候	氷雪 気候
(例) 一年を通して温暖で、季節による気温と降水量の差が小さい。	(例) 冬に雨が降り、夏は雨が少なく乾燥する。	(例) 短い夏と寒さの厳しい冬があり、夏と冬の気温差が大きい。	(例) 夏の間だけ地表の氷がとけて、わずかにこけ類が生える。	(例) 一年中氷と雪に覆われている。